

対話 前進 決断

3つのテーマのもと進める 市民の暮らしづくり予算 平成25年度当初予算 一般会計予算 **1,059億8,400万円**

問い合わせ 財政課 ☎229-3124 FAX229-3388

平成25年度当初予算は、津市総合計画後期基本計画のスタートとして、「即答・即応し実現する市役所づくり」を目指した「対話の市政」、4大プロジェクトなど必要な事業を着実に進める「前進する市政」、懸案を先送りしない「決断する市政」を基本に、施策の確かな実現を図ってい

くことから、一般会計当初予算額は、前年度と比べて5.7%増の1,059億8,400万円となりました。

また、特別会計などを含めた総額は、前年度と比べて5.5%増の2,328億7,900万円となりました。

※文中や図表中の金額表記は100万円未満を四捨五入などしています。また、▲はマイナスを表しています。

会計別予算額

会計名	平成25年度	平成24年度	増減額	増減率	
一般会計	1,059億8,400万円	1,002億3,100万円	57億5,300万円	5.7%	
特別会計	モーターボート競走事業	446億4,300万円	406億1,800万円	40億2,500万円	9.9%
	国民健康保険事業	277億3,100万円	274億3,900万円	2億9,200万円	1.1%
	介護保険事業	234億8,500万円	222億2,800万円	12億5,700万円	5.7%
	後期高齢者医療事業	52億4,000万円	51億2,400万円	1億1,600万円	2.3%
	簡易水道事業	7億2,500万円	14億2,600万円	▲7億 100万円	▲49.2%
	農業集落排水事業	5億5,600万円	5億3,700万円	1,900万円	3.6%
	土地区画整理事業	13億3,800万円	13億9,200万円	▲ 5,400万円	▲ 3.9%
	下水道事業	115億3,800万円	111億8,100万円	3億5,700万円	3.2%
	住宅新築資金等貸付事業	7,200万円	1億1,600万円	▲ 4,400万円	▲38.2%
	棕本財産区	100万円	100万円	0円	▲13.8%
	風力発電事業	—	4,400万円	▲ 4,400万円	▲100%
小 計	1,153億2,900万円	1,101億 600万円	52億2,300万円	4.7%	
企業会計	駐車場事業(支出)	6億8,200万円	2億4,200万円	4億4,000万円	182.4%
	水道事業(支出)	105億9,300万円	99億3,500万円	6億5,800万円	6.6%
	工業用水道事業(支出)	2,300万円	2,300万円	0円	▲ 4.2%
	農業共済事業(支出)	2億6,800万円	2億5,700万円	1,100万円	4.1%
	小 計	115億6,600万円	104億5,700万円	11億 900万円	10.6%
合 計	2,328億7,900万円	2,207億9,400万円	120億8,500万円	5.5%	

将来にわたる健全な財政運営を踏まえた予算

市債(臨時財政対策債を除く)の平成25年度末借入残高見込みは、480億5,000万円と昨年度末の借入残高(478億7,500万円)とほぼ同水準となりました。本年度の新規の市債(臨時財政対策債を除く)も、79億500万円中61億8,300万円は、元利償還金の7割が地方交付税に算入される有利な市債(合併特例事業債)を活用しています。

また、市の貯金に相当する財政調整基金は、昨

年度当初予算において68億9,700万円の取り崩しを予定していましたが、効率的な予算執行に努めた結果、昨年度末(3月補正後)残高は、157億4,800万円という高水準を維持することができ、また、当初予算編成時の残高見込みは昨年度と比べ、約5億円の増となっています。

臨時財政対策債とは 地方の財源不足を補填するために、本来、国から地方交付税として交付されるべき額の一部を振り替えて発行する地方特例債のことです。各地方公共団体が借入れ、後年度の償還金は全額地方交付税に算入されます。